

時間	学術大会1日目 (9月10日/土)				
9:00	Zoomへのアクセス開始 (9:00~)				
	9:10~9:25 Zoomレクチャー				
9:25	大会長挨拶				
9:30	<p>【第1会場】 9:30~11:00 研修委員会企画シンポジウム セラピーを上達させるためのGo To キャンペーン ~3密(密室、秘密、密行)を解消するためのGo To 学会! Go To 発表! ~ (90分)</p> <p>赤津玲子、法澤直子、志田望、大石直子、木場律志</p>				
11:00	10分休憩(11:00~11:10)				
11:10	<p>【第1会場】</p> <p>20分でわかる! ブリーフサイコセラピー (理論編) エリクソニアン・アプローチ</p> <p>大多和二郎</p>	<p>【第2会場】</p> <p>20分でわかる! ブリーフサイコセラピー (理論編) 解決志向アプローチ</p> <p>遠山宜哉</p>	<p>【第3会場】</p> <p>20分でわかる! ブリーフサイコセラピー (理論編) システムズアプローチ</p> <p>吉田卓矢</p>	<p>【第4会場】</p> <p>20分でわかる! ブリーフサイコセラピー (理論編) ナラティブ・アプローチ</p> <p>荒井浩道</p>	
11:30	10分休憩(11:30~11:40)				
11:40	<p>【第1会場】</p> <p>20分でわかる! ブリーフサイコセラピー (実践編) エリクソニアン・アプローチ</p> <p>盛林直道</p>	<p>【第2会場】</p> <p>20分でわかる! ブリーフサイコセラピー (実践編) 解決志向アプローチ</p> <p>相模健人</p>	<p>【第3会場】</p> <p>20分でわかる! ブリーフサイコセラピー (実践編) システムズアプローチ</p> <p>安江高子</p>	<p>【第4会場】</p> <p>20分でわかる! ブリーフサイコセラピー (実践編) ナラティブ・アプローチ</p> <p>田崎みどり</p>	
12:00	90分休憩 (12:00~13:30) 総会 (学会員のみ/12:15~)				
13:30	<p>【第1会場】 13:30~15:30 大会企画シンポジウム① 今注目したい! 気になる潮流とブリーフの未来 (120分)</p> <p>福島哲夫、堀込俊郎、津田真人、田中ひな子</p>				
15:30	15分休憩(15:30~15:45)				
15:45	<p>【第1会場】</p> <p>自主シンポジウム①(90分)</p> <p>セラピストの「お役立ち感」を高めるためにできること ジョイニングからチューニングへ</p> <p>企画責任者:八巻秀</p>	<p>【第2会場】</p> <p>自主シンポジウム②(90分)</p> <p>ポリヴェーガル理論をブリーフセラピーに活かす ソマティック・ブリーフセラピーの試み</p> <p>企画責任者:吉里恒昭</p>	<p>【第3会場】</p> <p>自主シンポジウム③(90分)</p> <p>セッションのウチとソト</p> <p>企画責任者:遠山宜哉</p>	<p>【第4会場】</p> <p>自主シンポジウム④(90分)</p> <p>ボディ・マインド・リスニングをめぐる会話 「心理臨床」と「支援者養成」、そして「子育て」の現場から</p> <p>企画責任者:小関哲郎</p>	<p>【第5会場】</p> <p>自主シンポジウム⑤(90分)</p> <p>解決志向の不登校児童支援シートの作成</p> <p>企画責任者:バレイ友佳子</p>

時間	2日目(9月11日/日)			
9:00	Zoomへのアクセス開始 (9:00~)			
9:30	【第1会場】 演題発表① ブリーフセラピーのアウトカムを 初回面接のデータで予測できるか？ 発表者:田澤安弘 座長:松島淳	【第2会場】 演題発表② 登校しぶりの児童とその家族に 解決志向ブリーフセラピーを用いた 一事例 発表者:相模健人 座長:小関哲郎	【第3会場】 演題発表③ 認知行動療法に例外やリソースを 応用したことで先延ばし行動が 解消に至った事例 発表者:五十嵐治 座長:津川秀夫	【第4会場】 演題発表④ DV被害女性のトラウマケアに ブレインスポッティングを用いた事例 発表者:中野葉子 座長:大山みち子
	10:00 10分休憩(10:00~10:10)			
10:10		【第2会場】 演題発表⑤ いじめ加害の立場に抗議した児童への オープンダイアロギック介入の試み 発表者:大西郁子 座長:豊田裕美	【第3会場】 演題発表⑥ リフレーミングを用いることで 問題持続システムに変化をもたらすこと が可能となった一事例 発表者:松原洋子、他 座長:谷英俊	【第4会場】 演題発表⑦ 緩和ケア領域でのブリーフセラピー的 介入事例: がん患者の置かれている 文脈と患者の過去・現在・未来 発表者:吉田幸平、他 座長:加来洋一
	10:40 20分休憩(10:40~11:00)			
11:00	【第1会場】 11:00~12:30 編集委員会企画シンポジウム 実践を研究につなげる:ブリーフ的「事例研究」のススメ (90分) 市橋香代、廣瀬雄一、野口麻衣子、田崎みどり、花屋道子、長沼葉月			
12:30	60分休憩(12:30~13:30)			
13:30	【第1会場】 13:30~15:00 特別講演 スキーマ療法:認知行動療法の新たな展開 (90分) 講師:伊藤絵美			
15:00	15分休憩(15:00~15:15)			
15:15	【第1会場】 15:15~17:45 大会企画シンポジウム② 不確実性と未来 (150分) 黒沢幸子、田中究、市橋香代、長沼葉月、伊藤拓、松浦真澄			
18:00	【第1会場】 17:45~18:15 閉会式 (30分)			